

(骨 子 案)

第 2 期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

国において、平成 26 (2014) 年 11 月に「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、平成 26 (2014) 年 12 月に、人口の現状と将来の展望を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び、今後 5 か年の政府の施策の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定された。

これを受けて、本市においても、国の長期ビジョンや国の総合戦略を勘案しつつ、人口動向分析や市民の定住、結婚、子育て等に関する意向の把握を行い、平成 27 (2015) 年度に「八潮市人口ビジョン」(以下「人口ビジョン」という。)を策定した。

人口の将来展望は令和 7 (2025) 年をピークに減少へ転じることが予測されており、今後の人口減少社会へ対応するため、人口ビジョンを踏まえ、平成 27 (2015) 年度に「八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下「総合戦略」という。)を策定し、人口減少対策に取り組んできた。さらに、令和元 (2019) 年度には、第 5 次八潮市総合計画(以下「総合計画」という。)の見直し時期に合わせ、令和 3 (2021) 年度まで総合戦略の計画期間を延長した。

国及び県においては、令和 2 (2020) 年度から令和 6 (2024) 年度の 5 か年を対象期間とした「第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されており、本市においても引き続き将来の人口減少を見据えた各種事業を推進していく必要があることから、国及び県の総合戦略を勘案しつつ、「第 2 期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する。

また、総合戦略と総合計画は密接に連携していることや、一体的な進行管理が望ましいことを踏まえ、第 2 期総合戦略は、総合計画へ統合して策定することとした。

○期 間

令和 4 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで (4 か年)

○基本目標

- 基本目標 1 産業の振興と就労支援によるいきいきと働ける環境づくり
- 基本目標 2 人や情報の交流による〔住みやすさナンバー 1 のまち八潮〕の発信
- 基本目標 3 保育や教育の充実による親子が安心できる子育て環境づくり
- 基本目標 4 自助・共助・公助の充実による安全・安心なコミュニティの形成

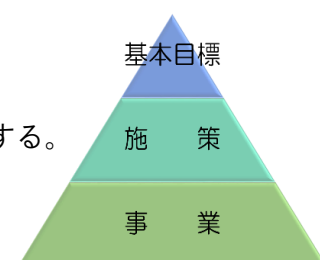
○施 策

第 5 次総合計画の実施計画(以下「実施計画」という。)において定める。

なお、施策については、総合計画で位置付ける「施策の内容」を用いることとする。

○事 業

実施計画において定める。



第 2 期総合戦略体系図

○数値目標及び重要業績評価指標（KPI）

第2期総合戦略における数値目標は、実施計画に定める。また、重要業績評価指標（KPI）は、実施計画の成果指標とし、事務事業評価を用いて毎年度効果検証を実施する。

○新たな観点

現在、国や県では SDGs や Society5.0 などの新たな観点を踏まえた取組を推進していることから、各種事業の実施に際してはこれらの考え方を踏まえ、事業を推進していくこととする。